

やってみよう! 地域の現場で実際に活動体験

活動している人の話を聞くだけではなく、実際に地域を支える取り組みを体験し「人と地域活動を知り」ました。

- ◆**昨年度の活動体験メニュー** 期間内に設けられた、介護福祉、子育て支援、町内会活動、青少年育成などのメニューから参加者が希望した活動を体験しました。
※本年度は別のメニューを予定しています



▲シイタケの袋入れをお手伝い

高齢者や障がいのある方のための施設でボランティア体験

施設販売商品の手伝い（仕分け・値札付けなど）、調理手伝い。施設維持管理の手伝い（草取り・清掃）、囲碁の相手など。

子育て中の親子の集う場でのボランティア体験

絵本読み聞かせの見学、保育・託児ボランティア体験など。

育児のストレスも周りの人たちが支えてあげられる。

参加者の声

・暮らしを支えるために、町内会など地域の人たちの地道な努力があることを知りました。

子どもを守るために熱心に取り組んでいることに感心しました。

青少年育成

子どもへの犯罪被害防止に関する体験研修に参加。

町内会活動



▲青色回転灯パトロール車に同乗

地域の安全パトロールや、もちつきの交流行事でお手伝い。

子どもたちが手を振ってくれる姿が印象的でした。

探してみよう! 活動体験の振り返りと意見交換。自分に合った活動探し

活動体験を通して感じた魅力や、やりがいを話し合い、理解が深まったところで、会場内に設けられたまちづくりセンターや福祉、市民活動などの相談窓口で自分に合う活動がないか相談をしました。

参加者の声

・いろいろな活動があることを初めて知りました。
・子どものためになる活動をしていきたい。



▲活動体験で得たことを意見交換

▼取り組んでみたい活動の相談



参加・入門教室に参加し、その後地域で活躍しています!

初めは「福祉っていったい何だろう?」という軽い気持ちで参加しました。活動体験では福祉施設で入所者の囲碁の相手をし、囲碁の相手をするのも福祉やまちづくりにつながっているんだと知って、大変驚きました。昔からある「向こう三軒両隣」の思いがまちづくりなのだと思います。地域は行政から頼まれたことをするのではなく、住民のやる気がわき上がるのが大切。この教室を通して、小さなことでも支えあって暮らすためになることを発見してほしいと思います。

現在、新庄さんは手稲鉄北地区福祉のまち推進センター事務局で地域福祉のために取り組んでいます。



しんじょう つぎお
新庄 次男さん

囲碁の相手も、まちづくりになるという発見も!

今年度の参加・入門教室の参加者を募集します!

今年度は8月30日(土)～9月16日(火)に、昨年と同様、講座(聞いてみよう)、活動体験(やってみよう)、活動相談(探してみよう)の内容で実施します。また、本年度の活動体験メニューの一つにもなっている手稲区社会福祉協議会主催の「ボランティア入門研修会」については別途募集もしており、詳しくは区版7ページのお知らせをご覧ください。

- 申込期間 8月11日(月)～25日(月)。
- 場所 区民センター(前田1条11丁目)。
- 定員 先着30人。
- 参加料 無料。
- 申込 氏名、年齢、性別、電話番号、住所、郵便番号を明記し、下記まで郵送かファクス、または電話で申し込み。
- 申込先・詳細 札幌市生涯学習総合センター(ちえりあ)事業課(〒063-0051 西区宮の沢1条1丁目) ☎671-2311 ファクス671-2334

このページに関するお問い合わせは 手稲区役所地域振興課まちづくり調整担当 ☎681-2400(内線227)